

伝統の継承と
新たな飛躍

平成28年度 特別展

MYOCHIN

平成28年
10月29日(土)~12月4日(日)

○開館時間／10時~17時（入館は16時30分まで） ○休館日／毎週月曜日
○一般料／大人：600円（500円） 大学生・高校生：500円（450円）
小・中学生：300円 ■（内）10歳未満の方無料

○主催／公益財團法人五字ヶ丘文華財團 圓山記念日本工藝美術館
○後援／姫路市・姫路市教育委員会・公益財團法人姫路市文化国際交流財團
○協力／兵庫県立歴史博物館

公益財團法人 五字ヶ丘文華財團
圓山記念 日本工藝美術館
Enzan Memorial Museum of Art

T670-0061 兵庫県姫路市西今宿1-1-8 Tel(079)292-3433
HP <http://www.ric-chi-ho.ne.jp/emuseum/>

平成28年度
特別展

MYOCHIN

～伝統の継承と新たな飛躍～

「姫路明珍家」は、すでに「明珍火箸」の名も高く、酒井・姫路藩甲冑師の家柄として、その存在が広く知られております。本館は、このたび、「MYOCHIN—伝統の継承と新たな飛躍—」と題し、更めて、「明珍」とは「一体何者なのか」という視座に立ち、いまや、世界的にも、各界の高い評価を得ております、日本独特の「明珍美學」展開の全貌を紹介する企画展覧会を開催いたします。

同家の歴史的な背景は、「明珍」家伝来の貴重な古文書や实物資料によって御覧頂き、第52代現当主・明珍宗理が、時代の変化に伴うあらゆる難問と闘いながら、嘗々と心懸を尽くして今日に伝えております古伝「鍛鐵」秘伝の技は、頼もしい継承者たる宗裕、敬三、二人の令息方の、じつに新鮮な魅力に充ちた匠の技として見事に開花しておりますので、その結果実現した秀作数々、併せて総数90余点を以て、広く皆様に開陳、紹介させて頂きます。

本展により初めて、古来800有余年、脈々と受け継がれました、品格高き「明珍」古伝秘法の、いまに活き、飛躍的な未来を開かんとする活動の全体像に触れて頂ければ幸いでございます。

公益財団法人 圓山記念日本工藝美術館

鍛冶師 明珍 刀匠

明珍 敬三 明珍 宗裕

1976年生。東洋大学入学後、1998年に52代宗理に師事。国宝姫路城大天守保存修理に於いて金具を作製。2014年「Japan Expo パリ」参加出展。2015年チタン製火箸風鈴を発表。

1974年生。宝塚造形芸術大学(現宝塚大学)美術学科彫刻コース卒業。1998年、久保善博師に入門。2005年に姫路市夢前町に鍛刀場を開く。新作刀展覧会、お守り刀展覧会、新作日本刀・刀職技術展覧会で受賞。

チタン製火箸風鈴

第五回
宝塚造形芸術大学
彫刻コース卒業
井上
明珍
（アーティスト）

講 演 会	
明珍宗理	○演題 「明珍鍛冶を次代へ」
◆日時／11月5日(土) 13:30～	※定員 80名(当日先着順)
明珍家52代当主。火箸風箏、玉鋼火箸等を作製。現代の名工、黄鏡褒章受章。	
ワークショップ 路切体験	
キーホルダーに好きな言葉をたがねで 刻み込んで頂きます。	火造りの手打ち鍛造を体験できます。
◆日時／11月12日(土) 11:00～13:00～、15:00～(約1時間)	◆日時／11月20日 11:00～12:00、13:00～14:00
◆参加費／無料(各回先着10名様)	◆参加費／無料(各回先着10名様)
ワークショップ 明珍鍛冶入門	
日本刀アシスタント	実演 刀土置き
◆日時／11月19日(土) 11:00～14:00	◆日時／11月26日(土) 11:00～14:00～ (約1時間)
◆参加費／無料(各回先着5名様)	※小学5年生以上(父兄同伴)



アクセス ※JR姫路駅から約10分

- バスをご利用の場合…姫路駅北口→バス3番・4番乗り場から日赤病院前行き由今宿夢丘高校前下車、徒歩2分。
- タクシーをご利用の場合…「琴丘高校」とご指示ください。
- お車(姫路バイパス)でお越しの場合…中地ランプを下りて左へ、十二所線(西行一方通行)を左折、西へ約1.3km。日産・プリンスを左折すぐ。
- 駐車場のご案内…当院西に専用駐車場あり。



公益財団法人 五字ヶ丘文華財団
圓山記念 日本工藝美術館

Tel 079-292-3433
HP http://www.ric.hi-ho.ne.jp/emmuuseum/

